

お申込み方法及び締め切り日

・お申込みは下記の参加申込書(コピー可)に必要事項をご記入の上、郵送、FAX、又はメールにてお送り下さい。申込書はホームページからダウンロードできます。
(<http://www.niijimaglass.org>)

宿泊、食費については別紙「宿泊食費について」をご参照下さい。

お送先/お問合せ: 〒100-0400 東京都新島村間々下海岸通り TEL: (+81)-04992-5-1540
新島ガラスアートセンター FAX: (+81)-04992-5-1240
2018NIGAF実行委員会宛 E-mail: festival@niijimaglass.org

ワークショップ1・2: 受講者年齢18歳以上、ワークショップ1のみ吹きガラス1年以上の経験者が対象です。ワークショップ2は特に制限がありません。初心者からお申込み頂けます。
募集定員数を超える際は選考をさせて頂く場合があります。

応募締め切り日: 10月3日(水) 先着順

オープンデー見学A・Bコース: 特に対象制限がありません。皆様のご参加をお待ち致します。

応募締め切り日: 10月10日(水) 先着順



WORKSHOP 1 : Glassblowing 10/20 ~10/27

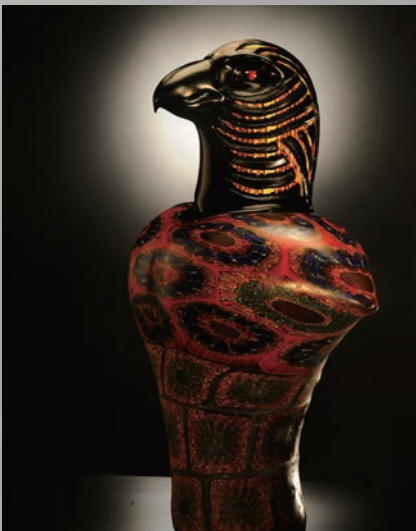
ワークショップ1: 宙吹き クラス
講師 Davide Salvatore
受講料 55,000円(宿泊・食費別)
期 間 10月20日~27日 8泊9日(10/28 離島)
募集数 12名

「現代ガラスアートのための伝統的技術」

このコースでは、私が様々なガラス工房であらゆるマエストロたちから習得した伝統的なムラノのテクニックと、私自身がヨーロッパ、アメリカで長年に渡って教えてきた様々な経験を基に自分の工房で我がチームと共に完全に自由な状況で研究・改良したテクニックを合わせたものを学ぶことができます。過去と現在を融合しながら常にフォルム・色速いについての研究を重ね、私の作品にとって非常に重要な表面のキャスト加工に関しても今なお研究を重ねています。創造的可能性を私にくれるガラスケーンの色、そしてムリーニに私は常に魅了されています。

氏は1700年頃から代々受け継がれてきた伝統と歴史あるガラス作家の家系で、11代目となります。2012年には彼自身のスタジオ「Salvatore」を設立して2人の息子のMattia、Marco、その他のアシスタントと共に活動しています。ランプワーキングと吹きガラスの手法を組み合わせて新たな制作を行っています。また、1997年にムラノ島で設立された非営利文化協会の「Centro Studio Vetro」の創立メンバーでもあり、イタリア国内外のガラスの文化や芸術の育成をしています。「Centro Studio Vetro」は、国際ガラスアート誌の「Vetro」を出版をしています。作品は各国の美術館等で收藏されています。

Davide Salvatore was born in Murano in 1953. Descending from a family of glassworkers in the 1700's, Davide Salvatore is the 11th generation in his family to be part of Murano glass history and he still lives in the island today. Then in 2012 he founded his own studio "Salvatore" where he works still today with his two sons Mattia, Marco and assistants. Davide Salvatore is also a founding member of "Centro Studio Vetro" in Murano, a non-profit Cultural Association founded in 1997 to cultivate and promote the culture and art of glass in Italy and abroad. "Centro Studio Vetro" publishes the International Glass Art Magazine "Vetro". His work is collected internationally and in many public and private permanent collections.



ガラス工具・材料 特別割引価格販売のお知らせ

フェスティバル期間中下記の日程で企業協賛の販売ブースをガラスアートセンターギャラリーに開設します。

サンエンジニアリング株式会社 10/20(土)、21(日)、10月27日(土)

展示内容: JIM MOORE、ESSEMCE、STEINERT社製品のガラス成形道具、工具等をフェスティバル特別割引価格にて販売します。その他、工作機械及び溶解炉、電気炉設備のご相談承ります。ご相談承り日は20日(土)、21日(日)、27日(土)の3日間です。

がらすらんど株式会社 10/20(土)~10月27日(土)

展示内容: GAFFER、KUGLER、REICHENBACH社の色ガラスを特価販売致します。ランプワーク・フュージング等のガラス工芸工具、材料の予約注文承ります。ご相談承り日は20日(土)、21日(日)の2日間です。

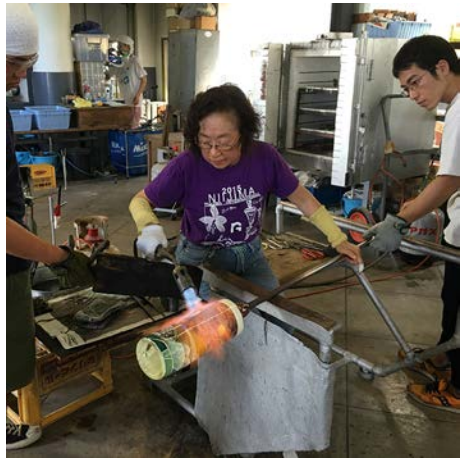
新島への交通機関

新島への交通機関は下記の方法があります。東京発の夜行客船がより確実ですが海上や天候状況により欠航や発着時間の変更されることがあります。お出かけ前に運航状況をインターネットや電話でご確認ください。ワークショップ受講生及びオープンデー見学参加者の東海汽船ご利用者は下記運賃から実行委員会発行の割引証で2割引にてご購入頂けます。

●東海汽船 予約電話番号: 03-5472-9999(予約受付時間: 毎日9:30~20:00)
ホームページ: <http://www.tokaikisen.co.jp/>
客 船: 東京竹芝桟橋(金・土は横浜での乗船可) 22:00発/新島港8:35着
新島港11:55分発/東京竹芝桟橋19:45着 横浜港寄港18:00(土・日のみ)

●神新汽船 予約電話番号: 0568-22-2626
(水曜日運休日) 利島経由便(火・金・日) 一下田港9:30発 新島港12:10着
神津島経由便(月・木・土) 一下田港9:30発 新島港13:30着

●新中央航空 予約電話番号: 調布0422-31-4191/新島04992-5-0180 (予約受付時間: 毎日8:30~17:00)
ホームページ: <https://www.centralair.co.jp/>
通常1日4便運行 調布・新島空港間40分



WORKSHOP 2 : Flameworking 10/20 ~10/27

ワークショップ2: フレームワーキング クラス
講師 Janis Miltenberger
受講料 55,000円(宿泊・食費別)
期 間 10月20日~27日 8泊9日(10/28 離島)
募集数 12名

「植物に焦点をあてたガラスの構成」

フレームワークは、機能的な形と彫刻的な形の両方を組み合わせることが出来る素晴らしいテクニックです。作りたい作品の絵を描いてみると、あなたは小さなパーツと大きなパーツの両方を組み立てることを学ぶことでしょう。このクラスでは、堅実な組み立て作業ができるように基本的な技術を指導します。受講生は毎日の授業を通してのデモンストレーション、個々の指導、練習の中から技術を習得します。私たちは透明と色ガラスのボロシリケートガラス、酸素バーナーと作業道具を使い、薄いガラスと厚いガラス棒を曲げ、再構成し、形を整え、中空管を吹き上げます。このクラスは、フレームワーク経験者向けですが、中級レベルである必要はありません。

作品は見る者を静かに自身の内面と対峙させます。カゴや椅子など普段見慣れた対象で構成された作品は、彼女のアイデアやイメージで満たされたトゲのある茂みや植物の世界に見る者を誘います。大学では陶磁を学び、その後19歳の時にリチャード・マーキースに弟子入りし初歩の吹きガラス技術を学びました。ビルチャックガラススクールで出会ったフレームワーキングの技法は彼女の物誌性のある彫刻作品に生きていました。彼女の作品は多くのプライベートコレクションに收藏され、各地での展覧会や講師として国際的に活躍しています。

Her life-sized work quietly, personally, addresses her audience face to face. By using familiar objects, such as a cage or chair, to frame her concepts, she draws the viewer into a world of intricately wrought brambles filled with ideas and imagery. It has been four decades since Miltenberger first studied clay in college and then was introduced to glass blowing by becoming an apprentice to Richard Marquis at nineteen. Discovering lampworking at Pilchuck was the missing puzzle piece, this technique married her narrative style within a sculptural form. Miltenberger's glass work is included in many private collections. She both teaches and exhibits work internationally.



第31回 新島国際ガラスアートフェスティバル

The 31st NIJIMA INTERNATIONAL GLASS ART FESTIVAL

Workshop 10/20-10/27, 2018 www.niijimaglass.org

特別招待講師 10/20

ジャパン・ヴィラシニークン (雅)
Jakapan Vilasineekul スライドレクチャー日程: 10月20日(土) 午前11:30~

王立シルパコーン大学彫刻科教授。タイで初めての吹きガラススタジオの設立と人材育成指導を行なっています。指導を行なっています。オープンデーにてシルパコーン大学とバンコクのBGCガラススタジオとのガラスアート支援事業及び自作品のレクチャーを行ないます。



グラス・オークション・新島スカラシップと報告会 10/18 ~10/27

参加アーティストやスタッフを始め各地のガラス作家の寄贈作品をオークション販売します。オークションの売上は全額「新島スカラシップ」及び新島村社会福祉協議会へ寄付金として使われます。下記の日程でフェスティバル開催期間に隣接の新島現代ガラスアートミュージアムにてサイレントオークションを、また新島21クリエートセンターでは最終日29日にライブオークションを行います。皆様、是非ご参加ください。

サイレント・オークションA 10/18~20 9:00~20:00 新島現代ガラスアートミュージアム
サイレント・オークションB 10/21~25 9:00~16:30 新島現代ガラスアートミュージアム
ライブ・オークション 10/27 15:30~18:30 新島21クリエートセンター

「新島スカラシップ」
若手ガラス作家の国際交流及び育成支援を目的に第7回(1994年)から実施され、以後毎年ブローイング及びフレームワーキングの講師が各受講生から最優秀受講生を1~2名ずつ選出します。受賞者は米国ビルチャック・グラススクールの1セッションを受講し、翌年の同フェスティバルにて報告会を行い成果を発表します。なお新島ガラスアートセンターはビルチャック・グラススクールから授業料半額免除のパートナー・スカラシップを頂いています。

受賞者報告会 10月27日(土)
昨年度の新島スカラシップ受賞者の報告会を最終日のオープンデーにて公開発表します。今回は下記の3名が今年のビルチャック研修の成果をスライドにて発表致します。皆様是非ご参加下さい。

2017年度 新島スカラシップ受賞者(ビルチャック2018受講生)
三水 風雅 さん Youn Ho Seok さん 青井 功恵 さん

村民ガラス教室 10/19・10/20

特色ある地域文化の振興事業として10月19日と20日に招待作家やスタッフの指導で恒例の新島村民ガラス教室を開催します。初心者からご年配の方や親子での参加、見学も歓迎します。お申込みは10月の指定受付期間にて先着順手で電話受付します。お申込み受付期間とワークショップの内容など詳細は9月の詳細「広報にいじま」のチラシ版をご覧ください。

村民ランプワーク教室
日 時: 10月19日(金) 午後7時30分~午後9時
参加費: 1,500円(現地で徴収します)
募集数: 先着12名様(高校生以上 初心者歓迎)

村民キッズワークショップ
日 時: 10月20日(土) 午前8時30分~午前10時
参加費: 1,000円(現地で徴収します)
募集数: 先着12名様(小学生以上)

第31回 新島国際ガラスアートフェスティバル

開催場所 新島ガラスアートセンター 新島21クリエートセンター
期 間 平成30年10月17日(水)から10月27日(土) ※28日(日)は参加者の離島日
趣 旨

第31回フェスティバルは、「Beyond Tradition (伝統を超えて)」をコンセプトに開催します。「新島ガラス」を造形素材としての可能性やコラボレーションに挑戦し、国際交流を推進しながらガラスアートの造形表現と地域社会への活用と貢献を図り二十一世紀の「ガラスの島」を目指します。

今回、長い歴史と伝統を持つヴェネチアのガラスの島・ムラノから国際的に活躍するダビデ・サルバドール氏と現代ガラスの中心であるアメリカからジャニス・ミルテンバーガー氏の両講師を迎えます。伝統的なガラス技法や新たな造形表現を学びながら国際感覚を育成し、また地域社会の振興を目的に行います。

内 容
・講師作品制作の公開
・ワークショップの開催
・一般参加者との交流イベント
・村民ガラス教室
・奨学金のためのグラスオークション
・新島スカラシップ受賞者選定
・インターネットによる情報公開と発信
・講師寄贈作品の収蔵と公開



主 催 新島国際ガラスアートフェスティバル実行委員会
共 催 新島ガラス協会
後 援 東京都 新島村教育委員会 公益財団法人東京都島しょ振興公社
一般財団法人地域活性化センター 一般社団法人日本硝子製品工業会
東海汽船株式会社 サンエンジニアリング株式会社
がらすらんど株式会社
協 力 渋谷区新島青少年センター 東京新聞

実行委員会
委員長 青沼 邦和 新島村 村長 新島村 副村長
副委員長 野田 収 新島ガラス協会 会長 新島村 副村長
監事 前田 勝利 新島村 副村長
顧問 Joel Myers 元リノイ州立大学教授 前田 邦弘 新島村議会 議長
事務局長 野田 由美子 新島ガラス協会 副会長
実行委員 大沼 忠雄 新島村産業観光課 課長
横野 孝史 新島村産業観光課 係長
田代 仁 新島村産業観光課 主任
前田 翔平 新島村産業観光課
鹿田 洋介 新島ガラスアートセンター スタッフ
竹内 駿 新島ガラスアートセンター スタッフ

※ 新島国際ガラスアートフェスティバルは非営利事業です。

オープンデー見学 Aコース:10/20 Bコース:10/27

一般参加の皆様は、お気軽にフェスティバルを楽しんで頂けるオープンデーA、Bコースをご案内します。お申込み参加者には東海汽船乗船券の2割引券を発行し、宿泊先の手配と昼食を用意します。Aコースは講師のスライドレクチャー、デモンストレーションの見学、開会式とウェルカムパーティーにご参加します。Bコースはデモンストレーションの見学、ビルチャック研修報告会、ライブ・オークションにご参加します。招待講師や参加者との交流や様々なイベントに参加できる貴重な機会となります。皆様のご参加お待ちしております。

参加見学費 無料 ※オープンデー見学の宿泊費や食費、(パーティー参加費、昼食費は別途有ります。別紙「宿泊食費のご案内」をご参照下さい。
募集数 各12名(先着順)

オープンデー Aコース 10月20日(土)
午後の予定
レクチャー・デモンストレーション
招待講師スライドレクチャー
午後のお楽しみ
デモンストレーション見学
サイレントオークション
ウェルカムパーティー
オープンデー Bコース 10月27日(土)
午後の予定
レクチャー・デモンストレーション
フレームワーキング デモ見学
ビルチャック研修報告会
午後のお楽しみ
ブローイング デモ見学
ライブオークション



ウェルカム・パーティー 10/20 午後6時30分

ウェルカム・パーティーには是非ご参加下さい。どなたでもご参加頂けます。お申込み先は新島ガラスアートセンター内実行委員会まで。

応募締め切り日: 10月13日(金) 参加費 3,500円(現地で徴収) ※ワークショップ、オープンデーAにお申込みの方には含まれています。

